

## 【重点審議事項の論点整理について（文教・警察常任委員会）】

本委員会における重点審議事項（「子どもの学力・体力の向上に関する施策の推進について」、「安心・安全な滋賀の実現に向けた警察基盤の充実・強化について」）のうち、今年度、特に重点的に調査を行った「子どもの学力に関する施策の推進について」を主な論点として、下記のとおり論点整理を行った。

重点審議事項	取組状況	主な論点	委員会における主な意見等
<p>子どもの学力・体力の向上に関する施策の推進について</p>	<p><b>【委員会への報告】</b></p> <p>① 平成26年9月10日 ・平成26年度全国学力・学習状況調査の結果概要について</p> <p>② 平成26年10月6日 ・学力の向上について</p> <p>③ 平成26年11月12日 ・学力の向上について</p> <p>④ 平成27年2月19日 ・学力の向上について</p> <p>⑤ 平成27年2月3日 ・「学ぶ力向上 滋賀プラン（仮称）」について</p> <p>⑥ 平成27年3月6日 ・「学ぶ力向上 滋賀プラン」について</p>	<p>子どもの学力の向上に関する施策の推進について</p>	<p>（プラン策定について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上のプラン策定に当たって、「全国学力・学習状況調査において平均正答率で全国平均を上回る」といった明確な目標を設定した上で取り組む必要がある。</li> <li>・全国学力・学習状況調査結果を受けて、このプランの策定に至ったのであれば、名称は「学力向上 滋賀プラン」とすべきである、</li> <li>・クリアする具体的な目標を立てるという意味において、今後の改善策の上位に、全国平均正答数を上回るというような大目標を設定すべきである。</li> <li>・文部科学省では、「確かな学力」という言葉が使われていることや、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を受けて、本委員会において、本県の子供たちの「学力の向上」について、議論を重ねてきたこれまでの経緯を考えると、「学ぶ力」ではなく、「学力の向上」を前面に出すべきではないか。</li> <li>・このプランに、誰もが手に取ってわかるような学力向上に関する具体的な目標を設定するとともに、市町教育委員会との連携に係る事項についても盛り込むべきではないか。</li> </ul>

			<p>(プラン策定について)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・家庭における学習習慣を実践するためには、保護者の方々に協力を呼びかける必要があることから、プランの最終決定までに、そうした文言を明確に盛り込むよう再考されたい。</li><li>・子供たちの学力向上のためには、教職員の資質向上も重要な要素であることから、そうした部分のレベルアップについても、しっかりと取り組んでいただきたい。</li><li>・学力の面で、本県の子供たちに自信を持たせてあげたいという切実な気持ちから、新年度において、子供たちが心の余裕を持って、全国学力・学習状況調査に臨めるよう、傾向と対策という観点から、事前に県独自のテストを実施するなどの取り組みを実行されることを強く要望する。</li></ul> <p>(県教育委員会の取組について)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今回、中学校の結果が前回より落ち込んでいるが、中学校に危機意識を持たせられなかった県教育委員会の発信力の弱さに問題があるのではないか。</li><li>・来年度に向けて、学力向上のためのプロジェクトチームをつくるといった思い切った組織替えや、学習環境の整備も含めた充実した予算付けが必要である。</li><li>・教育委員会制度の大きな転換期にある今だからこそ、県教育委員会として明確な理念を持って、ぶれのない姿勢でプランの策定や人事交流などに取り組んでいただきたい。</li></ul>
--	--	--	--

			<p>(県教育委員会の取組について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県教育委員会には、専門家の意見を聴くということより、まずは現場の教師と一体感を持った取組を進めるという姿勢が大事である。</li> <li>・県教育委員会の役割として、生活習慣や学習習慣をしっかりと分析した上で、PDCAサイクルがうまく回るように、わかりやすく、自信や情熱、使命感をもって、市町教育委員会に思いを伝えることが必要であり、そうしないと教育現場における現場力の向上や授業力の改善にはつながらないと思う。</li> <li>・今後、本委員会において、県教育委員会が直接担当する部分と、県が市町教育委員会を間接的な支援する部分という、県と市町の役割分担を明確にした上で、県として、どのような学力向上施策に取り組み、それを来年度予算に反映していくのか、という視点で議論を行う必要がある。</li> <li>・放課後の補充学習の機会を増やすことなど、やるべきことが出来ていないことが問題である。</li> <li>・教師に目的意識を持ってもらうための指導を徹底することが必要である。</li> <li>・学校現場において、生徒に対して、自主的に学ぶという姿勢を意識づけるような取り組みが必要である。</li> <li>・学力向上のために学習と生活習慣の因果関係をきちんと把握した上で対応を考えていく必要があると思う。</li> </ul>
--	--	--	--

			<p>(就学前教育の必要性に関する意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前教育の必要性をプランに書き込むのであれば、実効性のあるものとなるように具体的な内容について記載する必要がある。</li> <li>・このプランでは就学前の取組の必要性について着目されているにもかかわらず、教育委員会が所管する学校教育の範疇の中でしかものを見ていないような記載が見受けられるが、就学前の子供を育てていくことは、県全体の仕事なので、福祉部門が所管する部分も勘案した上で、県全体としての取組となるよう改善を求める。</li> </ul>
	<p><b>【委員長報告】</b></p> <p>① 平成 26 年 10 月 10 日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学力の向上について」の報告に関する所管事務調査時に出された意見等や今後の委員会における議論の進め方について</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 本委員会が今年度の重点審議事項の一つとして位置付けている「学力向上」に係る調査の過程において、以下の意見が出された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上のプラン策定に当たっては、全国学力・学習状況調査において平均正答率で全国平均を上回ることなどの明確な目的を設定した上で取り組む必要がある。</li> <li>・学校現場において、生徒に対して自主的に学ぶという姿勢を意識づけるような取り組み必要である。</li> </ul> </li> <li>◎ こうした意見等を踏まえて、今後の委員会について次の方針に基づき議論を進めることが確認された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、本委員会では県教育委員会が直接担当する部分と市町教育委員会が間接的に支援する部分を明確にした上で、県としてどのような学力向上施策に取り組み、それを来年度の予算に反映していくのかという明確な視点で議論を行うこと。</li> </ul> </li> </ul>

**【委員長報告】**

- ② 平成 27 年 3 月 16 日
- ・「学ぶ力滋賀向上プラン（案）」の報告に関するに所管事務調査時に出された意見等について

- ◎ 本委員会が今年度の重点審議事項の一つとして位置付けている「学力向上」に係る調査の過程において、以下の意見が出された。
- ・文部科学省では、「確かな学力」という言葉が使われていることや、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を受けて、本委員会において、本県の子供たちの「学力の向上」について、議論を重ねてきたこれまでの経緯を考えると、「学ぶ力」ではなく、「学力の向上」を前面に出すべきではないか。
  - ・このプランに、誰もが手に取ってわかるような学力向上に関する具体的な目標を設定するとともに、市町教育委員会との連携に係る事項についても盛り込むべきではないか。
  - ・家庭における学習習慣を実践するためには、保護者の方々に協力を呼びかける必要があることから、プランの最終決定までに、そうした文言を明確に盛り込むよう再考されたい。
  - ・子供たちの学力向上のためには、教職員の資質向上も重要な要素であることから、そうした部分のレベルアップについても、しっかりと取り組んでいただきたい。
  - ・学力の面で、本県の子供たちに自信を持たせてあげたいという切実な気持ちから、新年度において、子供たちが心の余裕を持って、全国学力・学習状況調査に臨めるよう、傾向と対策という観点から、事前に県独自のテストを実施するなどの取り組みを実行されることを強く要望する。

	<p><b>【県内行政調査】</b></p> <p>① 平成 26 年 7 月 22 日  ◎ 大津市立雄琴小学校  ・学力向上アプローチ事業の取組状況等について</p> <p>② 平成 27 年 2 月 3 日  ◎ 滋賀県総合教育センター  ・施設の概要や業務内容等について</p> <p><b>【県外行政調査】</b></p> <p>① 平成 26 年 11 月 5 日  ◎ 沖縄県議会  ・学力向上に係る取り組みについて</p> <p>② 平成 26 年 11 月 6 日  ◎ 沖縄県立総合教育センター  ・施設の概要と事業概要等について</p> <p>③ 平成 26 年 11 月 6 日  ◎ 浦添市立教育研究所  ・施設の概要と事業概要等について</p>			
--	--	--	--	--

